



HACHINOHE GAKUIN



《資料請求・お問い合わせ先》

八戸学院大学・八戸学院大学短期大学部 キャリア支援課

〒031-8566 青森県八戸市美保野13-98

tel 0178-30-1700 fax 0178-30-1702

E-mail career@hachinohe-u.ac.jp

八戸学院大学 <https://www.hachinohe-u.ac.jp/>
八戸学院大学短期大学部 <https://jc.hachinohe-u.ac.jp/>



2023年度 強化指定部案内

八戸学院大学
HACHINOHE GAKUIN UNIVERSITY

八戸学院大学短期大学部
HACHINOHE GAKUIN UNIVERSITY JUNIOR COLLEGE

地域経営学部 | 健康医療学部 | 別科助産専攻
地域経営学科 | 人間健康学科／看護学科 | 助産師養成1年課程

幼稚保育学科 | 介護福祉学科

強化指定部団体一覧(12団体)

- 硬式野球部
- 男子サッカー部
- 女子サッカー部
- 男子ラグビー部
- 女子ラグビー部
- 男子バスケットボール部
- 女子バスケットボール部
- 陸上競技部
- 自転車競技部
- 弓道部
- ゴルフ部
- スケート部
- アイスホッケー部門
- 男子スピードスケート部門
- 女子スピードスケート部門
- フィギュアスケート部門



大学スポーツ協会「UNIVAS」

大学スポーツ協会「UNIVAS」に青森県では唯一、本学のみ加盟

UNIVASの目的は、安全安心を確保した大学スポーツの振興、卓越性を有する人材育成、大学ブランドの強化、競技力の向上、地域の活性化、スポーツの経済的価値の拡大となっています。

また、今後取り組む事業としては①学業充実②安全安心③事業マーケティングを予定しています。



UNIVAS

UNIVAS AWARDS 2022-23

マイナビ賞「人材育成支援に関する優秀取組」

本学男女ラグビー部がマイナビ賞「人材育成支援に関する優秀取組」部門で最優秀賞を受賞。

UNIVAS AWARDSは、一般社団法人大学スポーツ協会(UNIVAS)で、競技成績のみならず、学業充実や安全安心、大学スポーツの盛り上げ等に著しい成果をあげ、当協会の理念の実現に貢献した運動部学生やスポーツに関わる学生、団体を表彰するものです。



強化指定部学生による地域貢献活動

競技力向上だけではなく、地域貢献活動にも積極的に取り組んでいます。地域貢献活動を通して、人間力(コミュニケーション力、リーダーシップ力、適応力など)の向上につなげると共に、地域に愛される大学を目指しています。



女子サッカーパーク



男女バスケットボール部



陸上競技部



男女ラグビー部



硬式野球部



スピードスケート部

主な就職先一覧

※過去3年間

地域経営学科

- | | | |
|---------------|--------------|-----------------|
| ・青森トヨタ自動車株式会社 | ・一般社団法人全日検 | ・エイト技術株式会社 |
| ・株式会社コメリ | ・株式会社中日ドラゴンズ | ・株式会社パナソニックホームズ |
| ・株式会社ユニバース | ・プライフーズ株式会社 | ・ラインメール青森 FC ほか |
| 【公務員】・田子町役場 | ・千歳市消防本部 | ・福島県警察 |
| | | ・横手市役所 |

人間健康学科

- | | | |
|-------------|------------------|----------------|
| ・青森県農業共済組合 | ・医療法人仁泉会 | ・株式会社青南商事 |
| ・株式会社ヤマイシ | ・株式会社吉田産業 | ・東北医療福祉事業協同組合 |
| ・東和電材株式会社 | ・トヨタモビリティパーク株式会社 | ・日本原燃分析株式会社 ほか |
| 【公務員】・青森県警察 | ・二戸地区消防本部 | ・防衛省陸上自衛隊 ほか |
| 【学校教員】・北海道 | ・青森県 | ・岩手県 |
| | | ・新潟県 ※講師含む |

強化指定部練習施設

地域との連携・協力により学内・学外問わず様々な場所で活動しています。
また、学内施設を利用して地域貢献活動を行うと同時に地域の方にも利用できる施設となっています。



室内練習場



人工芝グラウンド サッカー
ラグビー場(2面)



ゴルフ部
(八戸カントリークラブ)



陸上競技全天候直線走路
(大学敷地内)



体育館
(アリーナ)



自転車競技部
(八戸自転車競技場)

八戸学院トレーニングセンター

令和3年12月に美保野キャンパス内に完成しました。多機能のトレーニング機器やボルダリングウォール等が整備され、強化指定部学生の競技力向上や教育・健康増進等に活用されます。



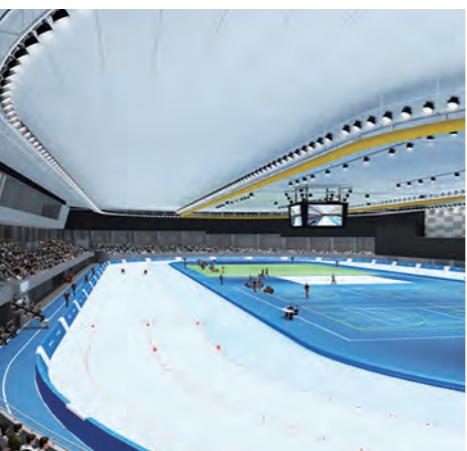
上沢 久志

八戸学院トレーニングセンター
管理責任者

25歳からボディービルを始め、国内最高峰の
大会で4連覇し、世界大会で優勝した経験を
活かして学生たちをサポート。



弓道場
(大学敷地内)



スピードスケート部
(YSアリーナ八戸)



アイスホッケー部
(FLAT HACHINOHE)
FLAT HACHINOHE提供

寮・下宿関係について

大学の敷地内や近隣に寮があり、それ以外にも下宿環境が整っています。
※詳細は各部活の指導者にご確認ください。



野球部寮



男子ラグビーパーク寮



男子サッカーパーク寮

CLUB & CIRCLE

本学では、自主的に課外活動へ打ち込む学生たちをバックアップ!
それぞれの個性を成長させる機会を大切にしています。

強化指定部でガンバる
+ 学生たちを +
多面的に応援!!

12の強化指定

全国大会への出場・活躍が期待され、数々の実績を残している強化指定部。
練習を重ね、競技力向上に努める学生アスリートたちがガンバっています。

硬式野球部



日々の練習（週一回の休日）において自己啓発に努め、精進している。野球だけではなく大学生活、寮生活を重視し、規則正しい生活をすることにより卒業後の生活に必要なことを身に着けている。

目標「北東北大学野球連盟のリーグ優勝」2023年度スローガン【頂】です。

男子サッカー部



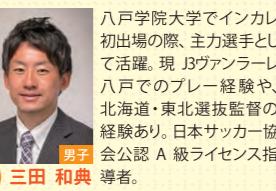
充実した練習環境も実現してさらなる躍進を目指す強豪へ

- 目標 全国大会出場（天皇杯、総理大臣杯、国体、インカレ、Iリーグ、新人戦）
- 実績（全国大会）天皇杯出場9回、インカレ出場2回、国体出場2回、Iリーグ出場1回、新人戦出場1回、青森県大学・高専リーグ20回以上優勝
- 通常練習 火曜日～金曜日 朝6時～8時（人工芝2面使用）
公式試合 土曜日～日曜日 天皇杯予選、大学リーグ、Iリーグ、国体予選、新人戦予選



★主な戦歴★

- ・実績（全国大会）天皇杯出場9回、インカレ出場2回、国体出場2回、Jリーグ出場1回、新人戦出場1回、青森県大学・高専リーグ20回以上優勝
- ・J2、J3、JFL、地域リーグへの選手多数輩出



★主な戦歴★

- ・2021年度 東北地域大学女子サッカーリーグ 優勝
- ・2022年度 第31回全日本大学女子サッカー選手権大会（8年連続出場）

女子サッカー部



輝かしい入賞歴を積み上げながら東北を代表するサッカーチームに!

サッカーを通じた人間形成を目的に活動しています。部活動のテーマは「ボールを常に持ち続け、主導権を握り、攻守においてアクションを起こし続けるサッカー」。日頃は大学の人工芝でトレーニングを行っており、応援されるチーム作りをモットーに、選手・スタッフが取り組んでいます。ジュニアサッカー教室や八戸市の企業とも連携し、地域貢献活動も行っています。



★主な戦歴★

- ・2021年度 東北地域大学女子サッカーリーグ 優勝
- ・2022年度 第31回全日本大学女子サッカー選手権大会（8年連続出場）



★主な戦歴★

- ・2020年度八戸学院大学キャプテンを務め、東北女子サッカーチームへ育てた。本学女子サッカー部の初の女性指導者として、選手の指導にあたり、現在はキャリア支援課に所属し、学生の進路指導にもあたっている。

男子バスケットボール部



日頃の努力を欠かさない姿勢で高い目標に向かって躍進中!

東北大一部リーグに所属をし、インカレ出場・天皇杯出場を目指し、日々「HARD WORK」を信条に切磋琢磨しております。大学と連携協定を結んでいる3人制プロバスケットボールチーム「HACHINOHE DIME」のスクール活動補助や地元企業様とコラボレーションしてバスケットボールクリニックを共催しております。



監督 橋 勇佑
男女

★主な戦歴★

- ・2021年度 東北大一部昇格
- ・2022年度 青森県国体成年男子チーム3名選出

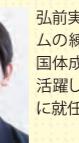
八戸西高校、国際武道大学卒。県立高校で保健体育教員として勤め、2016年から同部の指導にあたる。3人制プロバスケットボールチーム「HACHINOHE DIME」のスクールコーチとしても活動。青森県国体成年女子チームのヘッドコーチも務める。

女子バスケットボール部



栄誉を勝ち取る確かな実力を育て地元青森を代表するチームに!

東北大一部リーグに所属をし、インカレ出場、皇后杯出場、3x3日本選手権出場を目指し、日々「For the Victory of Our Life」を信条とし「人生の勝利者」になるため全員で日々切磋琢磨しております。大学と連携協定を結んでいる3人制プロバスケットボールチーム「HACHINOHE DIME」のスクール活動補助や地元企業様とコラボレーションしてバスケットボールクリニックを共催しております。



監督 小田桐 茜
男子

★主な戦歴★

- ・2021年度 東北大一部昇格
- ・2022年度 インカレ出場
- ・2022年度 皇后杯出場
- ・2022年度 3x3日本選手権青森県代表
- ・2022年度 青森県国体成年女子チーム8名選出

弘前実業高校、上武大学卒。プロチームの練習生を経験し、現在も青森県国体成年男子チームを中心選手として活躍している。2023年度からコーチに就任。

男子ラグビー部



全国レベルまでに肉薄した実力で大学選手権での一勝に期待

チームスローガンは「Connect」。連結し、繋ぐラグビーで大学選手権での1勝を目標に活動しています。私たちと共に東北・北海道地区大学の全国初勝利を一緒に目指しましょう!また、一般社団法人大学スポーツ協会（UNIVAS）から人材育成支援に関する取り組みで最優秀賞に選出されるなどグラウンド外での活動にも注力し、人間形成を図っています。



★主な戦歴★

- ・2022年 東北地区大学ラグビーリーグ1部優勝（4年連続）
- ・2022年第59回全国大学ラグビーフットボール選手権大会出場（4年連続）

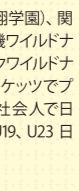
八戸西高等学校・國士館大学でウイングとしてプレー。本学ラグビー部を創部から支え続け、3年で1部リーグに押し上げた。人間健康学科講師。

女子ラグビー部



スローガンは「愛される」チームになる地域と共に日々成長!

部員数は現在5名少ないですが、青森県内にある弘前サクラオーバルズにも選手登録を行い、県からも国体へ向けてサポートを受けている。平日は大学でトレーニングを重ね、週末は青森県女子ラグビー全体で練習や遠征を行っています。また、男子ラグビー部との共催で地域の子どもたちに放課後ラグビー教室を実施し、ラグビーの楽しさや魅力を伝えています。



★主な戦歴★

光星学院高校卒（現：八戸学院光星高校）、国士館大学卒。地元クラブで全国クラブ選手権出場数回。高校3年生からラグビーを始め、大学進学後2年生からレギュラーとして定着。八戸学院大学ラグビー部を創設から支える。

- ・2021年第48回東北総合体育大会ラグビーフットボール競技優勝（本学から2名選出）
- ・2022年第49回東北総合体育大会ラグビーフットボール競技優勝（本学から4名選出）

スケート部



アイスホッケー部門



スピードスケート部門



フィギュアスケート部門

水都八戸だからこそ揃う充実のクラブ、氷の上で存分に力を発揮！

今年度でアイスホッケー部門は創部35年目を迎えます。時代の変化に対応しながら様々な危機を乗り越えてきました。本部門も時代の変化に対応し今年度は勝負の年でもあります。近年遅いところでは東北チャンピオンの奪還、インカレでのベスト8進出を目指して夏の陸上トレーニングから1試合走り切られる基礎体力をつくり、氷上トレーニングで戦術や個人スキルを育成し戦ってまいります。

陸上トレーニングや氷上トレーニングの充実した練習環境を活かし、インカレ、国体の上位入賞を目指します。

また、競技力向上だけでなく人間力を高められるよう日々励みます。

フィギュアスケート部門は2022年度より活動を再開いたしました。日本学生氷上競技連盟へ加入し、インカレ出場を目標に日々活動しております。地元クラブチームと合同合宿を実施する他、シーズン中には毎日氷上にてトレーニングを行います。選手一人ひとりが個人の記録を更新し、地元から応援される選手の育成に力を入れています。



地域経営学部教授。ニューヨークブルックリン出身。バーインガム大学(博士号)。1991年に来日、1998年から八戸学院大学に勤務。国際ライセンス所持のヨガインストラクターとしての顔を持つ。



青森県八戸市出身。U-16、U-18、U-20アイスホッケー日本代表。座右の銘は「失敗は学び」。世界別日本代表や青森県成年国体選手にも選出されている。



光星学院高校(現:八戸学院光星高校)卒業後、東洋大学へ進学。スケート部に所属し、多くの成績を残す。卒業後は光星学院へ勤務し、スピードスケート部門を支える。



光星学院高校(現:八戸学院光星高校)卒業後、富士急ハイビスカススケート部門に所属し、自覚正しい活動を遂げる。1999年冬季アジア大会3000mで金メダルの実績を持つ。



青森県八戸市出身。人間健康学科講師として2013年より八戸学院大学に勤務。今年度よりフィギュアスケート部門の監督に就任。看護師として勤務経験があり、あらゆる角度で選手のサポートも行う。

★アイスホッケー部門／主な戦歴★

- 過去5年戦績
- ・東北地区学生アイスホッケー秋季大会 優勝2回
- ・東北地区学生アイスホッケー選手権大会兼インカレ予選会 準優勝4回
- ・日本学生氷上競技選手権大会ファーストディビジョン4回出場
- ・日本学生氷上競技選手権大会セカンドディビジョン 優勝
- その他出場試合
- ・青森県八戸市実業団アイスホッケーリーグ戦(デーリー東北新聞社杯・東奥日報社旗争奪)
- ・RAB杯青森県アイスホッケー選手権大会
- ・会長杯青森県実業団アイスホッケー大会

陸上競技部



知識と経験豊かな指導者の下で
個々の実力を高める練習を実践

自転車競技部



大会での勝利を確実につかみ取り
日本を代表する選手を!

2022年度は創部以来初めて日本インカレに複数名で出場することができました。また、日本選手権100mに出場した選手は準決勝まで進出しました。普段の練習は競技種目ごとにプロック長を中心になり、学生主体でトレーニングの計画を立て実践しています。今年度は新たに地域の指導者へのセンター的機能を有するようにし、質の高いトレーニング交流の場となるようにまいります。



地域経営学科教授。八戸高校、順天堂大学卒。日本陸上競技連盟公認審判員、公認コーチ。日本デフ陸上競技会健聴スタッフ。国体成年A100m元青森県代表。

★主な戦歴★

- ・2022年度日本学生陸上競技対校選手権(日本インカレ)男子100m、男子砲丸投出場
- ・2022年度東北学生陸上競技対校選手権(東北インカレ)男子4×100mR2位、男子三段跳3位、男子砲丸投1位、男子円盤投2位、男子やり投3位、女子走高跳2位
- ・青森、岩手両県新記録樹立男子100m10秒30(22年6月)



八戸工業高校入学と同時に自転車競技を開始。早稲田大学時代には、インカレ優勝など多くの輝かしい成績を残す。2020年、八戸学院大学自転車競技部監督に就任。

★主な戦歴★

- ・2022年度第62回全日本学生選手権トラック自転車競技大会 女子スプリント優勝
- ・2022年度第77回全日本大学対抗選手権自転車競技大会 女子スプリント優勝
- ・2022年度第77回国民体育大会自転車競技 男子1kmTT第3位

弓道部



正しく的を狙うその1本1本に
全精力を傾ける

ゴルフ部



コミュニケーション能力を養う
紳士のスポーツを地域に普及

2017年、強化指定部に認定。関東学生ゴルフ連盟に個人加入し、競技ゴルフとしての取り組みとなりました。練習は八戸C.Cと八戸三広ゴルフの協力でラウンド練習や打球練習を行っています。八戸C.Cで年に数回行われている初心者講習会では、部員を派遣して地域の方との交流を図りながらゴルフ活性化に努めています。素晴らしい環境のもと、思いっきりゴルフも勉強もやりましょう!



16年間、高校ゴルフ部を指導。
昨年度からは八戸学院大学と八戸学院光星高等学校のゴルフ部を指導している。
地域の協力を得た素晴らしい環境で、高校と大学の7年間で、世界で活躍するゴルファーの輩出を目指している。



★主な戦歴★
・2017年～第67回関東学生ゴルフ選手権大会
・2017年～青森県ゴルフ選手権大会
・令和3年度 青森県オープンゴルフ選手権

八戸学院大学 / クラブ

- 硬式野球部
- 自転車競技部
- 男子サッカー部
- 弓道部
- 女子サッカー部
- ゴルフ部
- 男子バスケットボール部
- 軽音楽部
- 女子バスケットボール部
- 軟式野球部
- 男子ラグビー部
- 女子ラグビー部
- 柔道部
- スケート部
- 柔道部
- 陸上競技部

八戸学院大学 / サークル

- 障害児(者)共生サークル
- Be-labo
- アミューズ♪
- BBS会
- 保健室サークル
- 空手サークル
- One World Circle
- フリーサークル
- イラスト研究会
- Earth World
- キャリアサポート研究会
- 八戸せんべい汁
- 研究所サークル
- 筋トレサークル

八戸学院大学短期大学部 / サークル

- ウィンドアンサンブル
- アート&
- あすなろ会
- フットサルサークル「MK5」
- イングリッシュハンドベルの会
- スポーツサークル
- 読み聞かせサークル
- バドミントンサークル
- 環境整備サークル
- 卓球サークル

2022年度実績

八戸学院大学



地域経営学部 地域経営学科

地域社会のあらゆる領域で経営(マネジメント)に携われる人財を育みます。

●地域経営領域

経営学・経済学・法学・社会学などを幅広く学びます。

公務員試験や地元企業への就職にもつながる知識を身につけていきます。

●情報・会計領域

地域のマネジメントに必要な簿記や情報関連の資格、商業科・情報科の教員免許の取得にも備えられます。



健康医療学部 人間健康学科

●スポーツ科学コース

競技経験を活かして保健体育教諭やインストラクターを目指す人はこのコースへ。

■教育職プログラム(保健体育) ■トレーニング指導者プログラム

●健康科学コース

養護教諭や、福祉の専門家を目指す人はこのコースへ。

心理学を専門に学びたい学生もたくさんいます。

■教育職プログラム(養護・保健・看護) ■認定心理士プログラム ■社会福祉士プログラム



健康医療学部 看護学科

学内演習の設備が充実しています。

臨地実習での学びも多く、看護師・保健師になるための国家試験受験に向けて力強くサポートします。

4年間の学びで看護に必要な豊かな人間性を育みます。



別科助産専攻 助産師養成1年課程

助産師を養成する1年間の課程になります。

看護師免許取得者および取得見込者が対象となります。

母子を支援し、女性の健康づくりを支援する助産師を育成します。

地域に根ざした母子の保健活動の実践を目指します。

※詳しくは、キャリア支援課までお問い合わせください。

八戸学院大学短期大学部



幼児保育学科

幼稚園教諭と保育士の資格、両方が取得できるカリキュラムです。

ピアノレッスンでは、個人のレベルに合わせた個人レッスンが受けられます。

実習の機会が多く、子どもと触れ合いながら実践的な学びを展開しています。



介護福祉学科

2019年4月に新設。卒業時に、介護福祉士の受験資格と社会福祉主任用資格を取得することができます。

学 費

※詳しくは、入試要項等でご確認ください。

地域経営学科		入学金 270,000円(入学手続き期間内に納入)		
学 費	内 訳	入学年次春学期	入学年次秋学期	入学年次年額
	授業料	335,000円	335,000円	670,000円
	教育費	168,000円	168,000円	336,000円
	フィールドワーク活動費(1年次)	20,000円	—	20,000円
合 計		523,000円	503,000円	1,026,000円
諸会費	父母の会会費	30,000円	—	30,000円
	後援会費	30,000円	—	30,000円
	同窓会費	10,000円	—	10,000円
	学友会費	20,000円	—	20,000円
	合 計	90,000円	—	90,000円
	合 計	613,000円	503,000円	1,116,000円

看護学科		入学金 270,000円(入学手続き期間内に納入)		
学 費	内 訳	入学年次春学期	入学年次秋学期	入学年次年額
	授業料	400,000円	400,000円	800,000円
	教育費	173,000円	173,000円	346,000円
	実習教育費	120,000円	120,000円	240,000円
	フィールドワーク活動費(1年次)	20,000円	—	20,000円
	教材諸経費(1年次)	68,000円	—	68,000円
合 計		781,000円	693,000円	1,474,000円
諸会費	父母の会会費	30,000円	—	30,000円
	後援会費	30,000円	—	30,000円
	同窓会費	10,000円	—	10,000円
	学友会費	20,000円	—	20,000円
	合 計	90,000円	—	90,000円
	合 計	871,000円	693,000円	1,564,000円

介護福祉学科		介護福祉学科入学生の入学金(230,000円)は免除		
学 費	内 訳	入学年次前期	入学年次後期	入学年次年額
	授業料	285,000円	285,000円	570,000円
	教育費	168,000円	168,000円	336,000円
	教材諸経費	31,000円	—	31,000円
	実習諸経費	65,000円	—	65,000円
	合 計	549,000円	453,000円	1,002,000円
諸会費	父母の会会費	25,000円	—	25,000円
	後援会費	25,000円	—	25,000円
	同窓会費	※2年次後期20,000円		
	学生会費	30,000円	—	30,000円
	合 計	80,000円	—	80,000円
	合 計	629,000円	453,000円	1,082,000円

■大学・短期大学部共通の備考

- 学費・諸会費等は、春学期・前期分は4月、秋学期・後期分は10月に納入いただきます。
- 授業料・教育費は各年度同額です。
- 父母の会、後援会、同窓会、学友会(大学)、学生会(短大)各諸会費は、本学が各会より委託され徴収しております。金額が改定された場合は、その改定額を徴収いたします。
- 「フィールドワーク活動費」(大学)は、ゼミ活動費・各種交流会・学生災害保険等、学生の諸活動に使われています。
- 看護学科の「教材諸経費」は国試対策費・日本看護学校協議会共済会に使われています。
- 学費等免除の場合でも、「フィールドワーク活動費」「教材諸経費」「実習教育費」「実習諸経費」「施設見学費」・諸会費は納入いただきます。
- 入学後、履修する科目(教職課程等)によっては、諸経費を別途徴収することがあります。
- 教科書代・各種検定料・ユニフォーム代等は別途必要となります。
- 介護福祉学科の「教材諸経費」は、災害保険料(2,750円・入学時徴収)および国家試験対策費(16,600円・2年次に徴収)となります。
- 金額は、変更となる場合があります。